

シーメンスヘルスケアのフォトンカウンティング CT「NAEOTOM Alpha」が、臨床研究中核病院に国内5台目の導入。がん診療を中心に幅広い領域における診断と研究への貢献を目指す。

- フォトンカウンティング CT による高精細・低被ばく・スペクトル解析の特性を活かし、がんを中心とした様々な領域において、より安全・最適な医療の実現に貢献
- 「NAEOTOM Alpha」を活用することで、個別化医療を含めた最先端の研究や未来の医療職人材の育成サポートにも寄与

シーメンスヘルスケア株式会社（東京都品川区、代表取締役社長: 森 秀顕、以下 シーメンスヘルスケア）は、フォトンカウンティング検出器を搭載した次世代 CT「NAEOTOM Alpha（ネオトム アルファ）」が臨床研究中核病院へ導入となりましたことをご知らせいたします。この導入は、国内5台目となります。

「NAEOTOM Alpha」を導入いただくことにより、様々な疾患領域における幅広い年代の患者さんに精密な検査・診断による良質な医療の提供と、社会・地域医療へのさらなる貢献が期待されます。尚、今回導入した大阪大学医学部附属病院では本製品を使用した診断を2023年2月1日より開始しています。

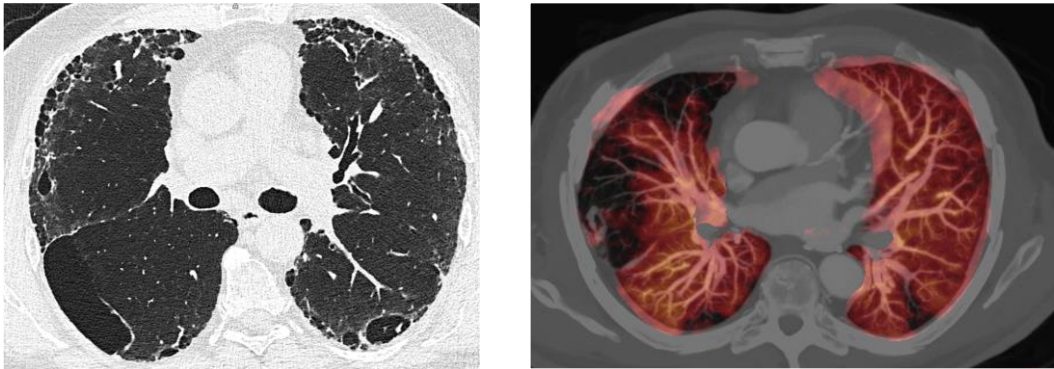
「NAEOTOM Alpha」は、Siemens Healthineers AG（ドイツ・エアランゲン）が、半導体メーカーである株式会社アクロラド（沖縄県うるま市、代表取締役社長: 大野 良一）と15年にも及ぶ研究開発の末、実用化されました。急速な少子高齢化に伴う疾病構造の変化や、医療技術の進歩と高度化が進む日本の医療環境において、病気の早期発見や正確な診断、患者さんの負担軽減などへの貢献が期待されています。



販売名 ネオトム Alpha 「NAEOTOM Alpha」
(認証番号: 304AIBZX00004000)

大阪大学医学部附属病院は、「良質な医療を提供すると共に、医療人の育成と医療の発展に貢献する」という理念のもと、高度で安全な医療を通して、患者さんに安心と満足を提供することを目指して日々の診療に取り組んでおられます。この度の導入では、がん領域をはじめとした様々な領域の画像診断や、個別化医療

などを含む最先端の研究に活用される予定です。特に肺がんの診断においては、「NAEOTOM Alpha」の高精細な画像・低被ばくでの撮影・スペクトル解析の特性がもたらす治療への貢献が大きく期待されています。



「NAEOTOM Alpha」で撮影した胸部の高精細画像 エラスムスメディカルセンター 提供

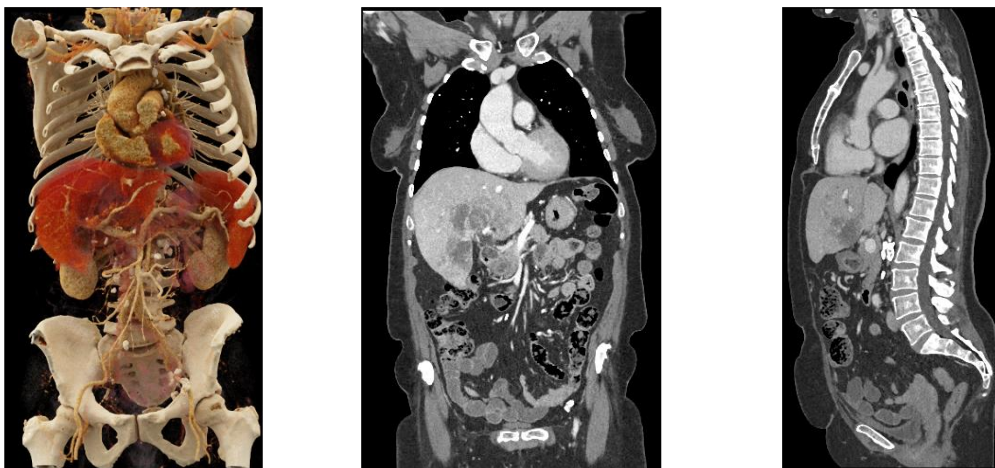
シーメンスヘルスケア ダイアグノスティックイメージング事業本部長兼営業統括本部長 桜井 悟郎は、以下のように述べています。「大阪大学医学部附属病院様に NAEOTOM Alpha を導入いただきましたことを大変光栄に思います。NAEOTOM Alpha による臨床実績や研究事例は、世界各地で増え続けており、国内の臨床研究中核病院である大阪大学医学部附属病院様に導入いただくことで、日本の医療に少しでも寄与することができましたら幸いです。今後もさらに様々な疾患領域において診断精度を向上させ、より多くの患者様の治療と健康の一助となれるよう邁進してまいります。」

シーメンスヘルスケアは、画像診断にブレークスルーをもたらすことが期待される「NAEOTOM Alpha」を通して、日本の医療従事者の方々と共に、日本の CT 装置の活躍の場を拡げ、ひとりでも多くの患者さんや検査を受ける方々が質の高い医療へアクセスできるよう引き続き取り組んでまいります。

■ 「NAEOTOM Alpha」 について

本製品は、Siemens Healthineers がアクロラドとともに開発した「フォトンカウンティング検出器」を搭載しております。主に被ばくを低減しつつ高分解能な画像を臨床利用できるという点で、従来の CT 装置から大きなイノベーションを果たしました。

フォトンカウンティング検出器は、従来の検出器のように X 線光子を可視光に変換するのではなく、各 X 線光子とそのエネルギーレベルを直接検出するため、より少ない放射線量で高解像かつ有用なデータを提供することができます。また、被ばくを抑えることができるため、患者さんや検査を受ける方の負担を減らしつつ正確で包括的な検査が可能となります。その応用範囲は、腫瘍や心臓の診断から肺のフォローアップ検査まで、幅広く多岐にわたります。



「NAEOTOM Alpha」で撮影した全身の腫瘍検査 エラスムスメディカルセンター 提供

本製品に関する情報は、ホームページの製品紹介ページをご覧ください。

URL: www.siemens-healthineers.com/jp/computed-tomography/photon-counting-ct-scanner/naeotom-alpha

報道機関からのお問い合わせ先

シーメンスヘルスケア株式会社

コミュニケーション部 丹野

Email : yukari.tanno@siemens-healthineers.com

<広報代理>

株式会社プラップジャパン

担当：手川・大内・相良

Email : pr.siemens_healthcare@prap.co.jp

Siemens Healthineers について

Siemens Healthineers は、2016 年にシーメンス AG より独立経営となったヘルスケア事業の新ブランド名です。

Siemens Healthineers AG はドイツ・エアランゲンを本拠とし、世界 70 カ国以上に拠点を置くメドテックカンパニーです。「We pioneer breakthroughs in healthcare. For everyone. Everywhere. ヘルスケアをその先へ。すべての人々へ。」という Purposeのもと、次世代医用技術において重要性を増す AI 搭載のアプリケーションやデジタル製品を提供するなど、診断・治療を目的とした製品及びサービスのポートフォリオを継続的に発展させています。これらの新しいアプリケーションは、画像診断や検体検査から、画像ガイド下治療や革新的ながん医療に至るまで、当社の基盤を強化するものです。また、医療従事者が高品質で効率的なケアを提供できるよう、デジタルヘルスケアサービスや病院経営に関するソリューションも積極的に拡充しています。

2021 年 10 月～2022 年 9 月末までの 2022 年度において、Siemens Healthineers の全世界の売上は約 217 億ユーロ、調整後 EBIT（利払・税引前当期純利益）は約 37 億ユーロ、社員数は約 6 万 9,500 人でした。詳しい情報はこちらをご覧ください。

グローバルサイト：www.siemens-healthineers.com

日本のサイト：www.siemens-healthineers.com/jp/